

国土数值情報（消防署）

製品仕様書

第 1.1.1 版

令和 8 年 8 月

国土交通省 政策統括官付 地理空間情報課

[illegible]

目次

1. 概覧	4
1.1. 空間データ製品仕様書の作成情報	4
1.2. 目的	4
1.3. 適用範囲	4
1.4. 引用規格	4
1.5. 用語と定義	5
1.6. 略語	5
1.7. 参考資料	5
2. 適用範囲	5
2.1. 適用範囲識別	5
2.2. 階層レベル	5
3. データ製品識別	6
3.1. 製品仕様識別	6
4. データ内容および構造	6
4.1. 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書	6
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ	6
4.1.2 施設パッケージ	7
4.1.3 消防署パッケージ	8
4.1.4 共通パッケージ	13
4.2. 空間スキーマプロファイル	13
4.3. 時間スキーマプロファイル	13
5. 参照系	13
5.1. 座標参照系	13
5.2. 時間参照系	13
6. データ品質	14
6.1. 品質要求及び評価手順	14
7. データ製品配布	16
7.1. 配布書式情報	16
7.2. 配布媒体情報	16
8. メタデータ	16

付属資料

1. 符号化仕様作成のためのタグ一覧	1
2. 符号化仕様	2

1. 概覧

1.1. 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（消防署）製品仕様書 第 1.1.1 版
- 日付：2026 年 8 月 27 日
- 作成者：国土交通省 政策統括官付 地理空間情報課
- 言語：日本語
- 分野：施設
- 文書書式：PDF

1.2. 目的

本製品仕様書に基づく国土数値情報データは、国土形成計画の策定を支援することを目的とする。また、各分野で広く利用されることも想定している。

本データは、全国の消防施設（消防本部、消防署、分署・出張所等）の位置（点）及び全国の消防署の管轄範囲（面）について、名称、種別区分、所在地、管轄区域等を整備したものである。

1.3. 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲：日本全国
- 時間範囲：本製品仕様書に基づき作成されるデータの作成年度まで

1.4. 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル(JPGIS)第 2.1 版 平成 21 年 5 月

1.5. 用語と定義

本製品仕様書で使用する専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル(JPGIS)第 2.1 版「付属書 5（規定）定義」
- 国土交通省国土政策局国土情報課 GIS ホームページ ガイダンス
URL: <http://www.mlit.go.jp/kokudokeikaku/gis/guidance/index.html>

1.6. 略語

本製品仕様書で使用する略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

1.7. 参考資料

国土数値情報で使用するコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>

2. 適用範囲

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

2.1. 適用範囲識別

国土数値情報（消防署）製品仕様書第 1.1.1 版適用範囲

2.2. 階層レベル

データ集合

3. データ製品識別

3.1. 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

■ 空間データ製品の名称：国土数値情報（消防署）データ

■ 日付：2012 年 3 月 16 日

■ 問い合わせ先：国土交通省 国土政策局 国土情報課

電話：03-5253-8111 FAX：03-5253-1569

Email：nsdijp@mlit.go.jp

■ 地理記述：全国

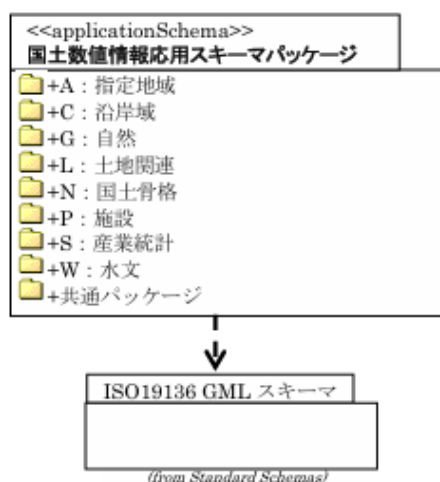
4. データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

4.1. 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

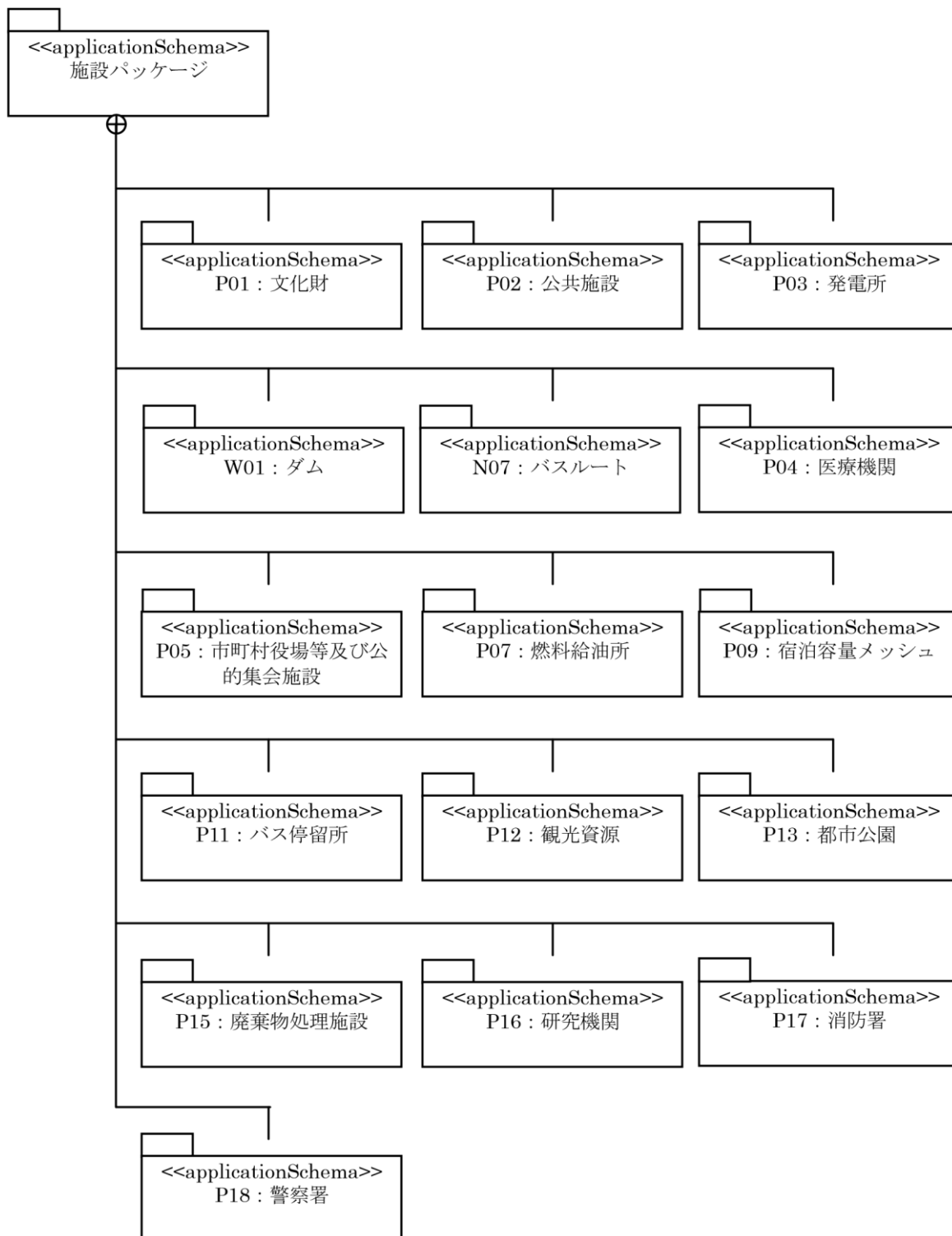
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報データ集合パッケージおよび国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、施設や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.2 施設パッケージ

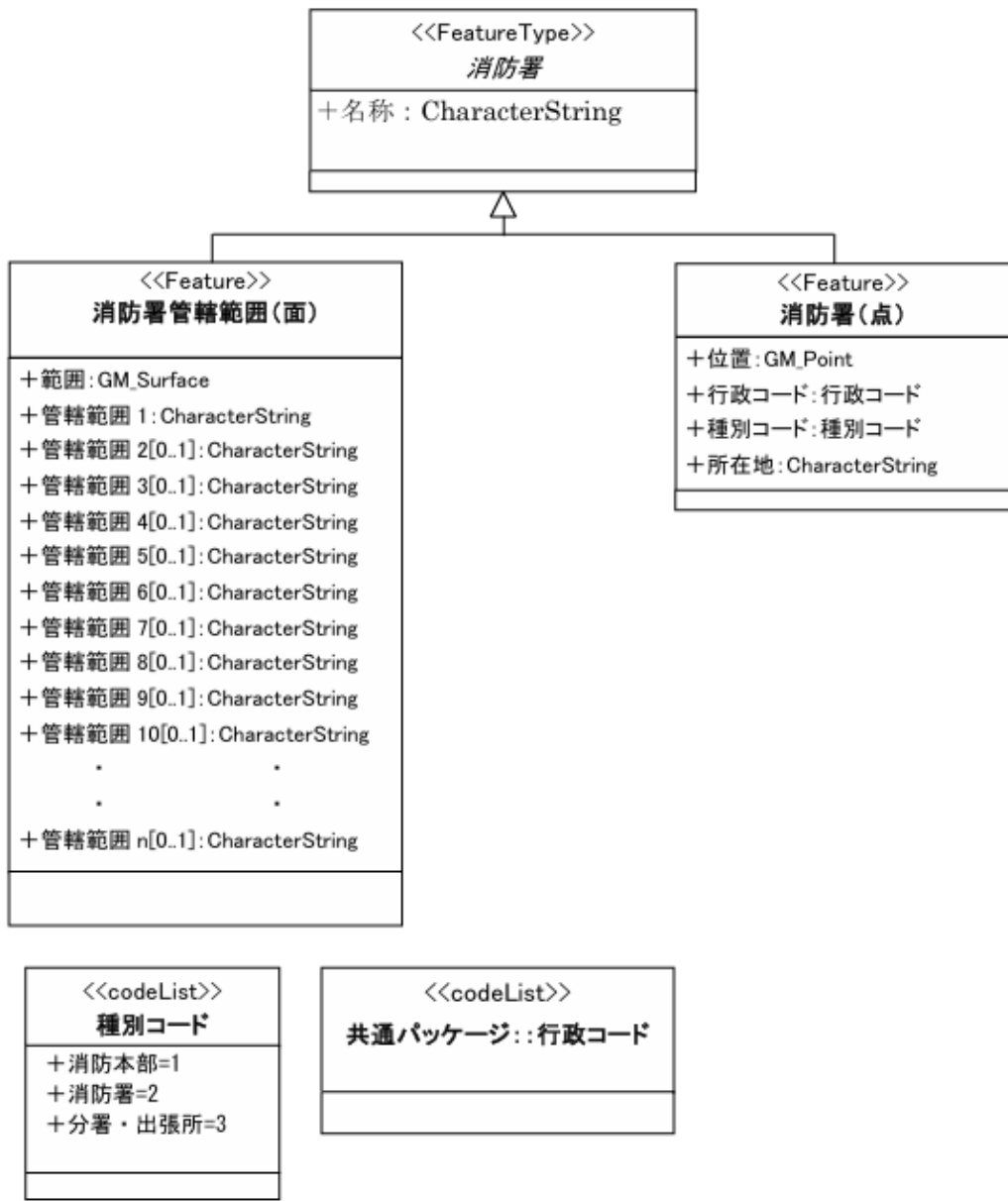
このパッケージは、施設パッケージをまとめたものである。



4.1.3 消防署パッケージ

このパッケージは、消防署に関する内容をまとめたものである。

4.1.3.1. 応用スキーマクラス図



4.1.3.2. 応用スキーマ文書

消防署

消防署は、消防に関する公の施設を表したものである。

データ作成の原典資料を以下に示す。

- ・市区町村のホームページ（各市区町村）
- ・消防署のホームページ（各消防署）
- ・平成 21 年度「全国消防便覧」（株式会社ぎょうせい発行）
- ・「国土数値情報（公共施設）」（国土交通省 国土政策局）

なお、時点は原則として平成 24 年 7 月とするが、それ以降に調査した場合はさかのぼる必要は無い。

上位クラス：

抽象／具象区分：抽象

属性

名称：CharacterString 消防署の名称。

■ 定義域

原典資料に示される消防施設の名称。

消防署管轄範囲（面）

消防署の管轄範囲を表したものである。

上位クラス：消防署パッケージ：消防署

抽象／具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

消防署の管轄範囲。

管轄範囲 1：CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

管轄範囲 2[0..1] : CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。管轄範囲 1 で不足した場合使用。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

管轄範囲 3[0..1] : CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。管轄範囲 1～2 で不足した場合使用。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

管轄範囲 4[0..1] : CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。管轄範囲 1～3 で不足した場合使用。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

管轄範囲 5[0..1] : CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。管轄範囲 1～4 で不足した場合使用。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

管轄範囲 6[0..1] : CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。管轄範囲 1～5 で不足した場合使用。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

管轄範囲 7[0..1] : CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。管轄範囲 1～6 で不足した場合使用。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

管轄範囲 8[0..1] : CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。管轄範囲 1～7 で不足した場合使用。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

管轄範囲 9[0..1] : CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。管轄範囲 1～8 で不足した場合使用。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

管轄範囲 10[0..1] : CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。管轄範囲 1～9 で不足した場合使用。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

管轄範囲 n[0..1] : CharacterString

消防署の管轄範囲を文字列で記述（住所等）。

■ 定義域

原典資料に示される管轄範囲の住所。管轄範囲 1～(n-1)で不足した場合使用。

250 バイト以内、かつ 1 つの住所が途中でとぎれないようにすること。

消防署（点）

上位クラス：消防署パッケージ：消防署

抽象／具象区分：抽象

属性

位置：GM_Point

消防署等施設の敷地のほぼ中心位置。

行政コード：行政（市区町村）コード

消防施設が位置する行政（市区町村）のコード。

■ 定義域

「行政コード」がとりうる値。

種別コード：種別コード 消防施設の種別を表す。

■ 定義域

「種別コード」がとりうる値。

「種別コード」の内容

コード	対応する内容
1	消防本部
2	消防署
3	分署・出張所等

所在地：CharacterString

消防施設が位置している住所。

■ 定義域

原典資料に示される所在地の情報。

市町村名以下とする。

4.1.4 共通パッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリストをまとめたものである。

なお、消防署パッケージで使用するコードリストは以下の通りである。

- ・行政（市区町村）コード

4.2. 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル(JPGIS)第 2.1 版 空間スキーマ」を採用する。

4.3. 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の時間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル(JPGIS)第 2.1 版 時間スキーマ」を採用する。

5. 参照系

5.1. 座標参照系

参照系識別子：JGD2000/(B,L)

5.2. 時間参照系

参照系識別子：GC/JST

6. データ品質

6.1. 品質要求及び評価手順

データ品質要素／副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料と対応関係がとれない消防署データが存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	過剰データ数 0 個

データ品質要素／副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料と対応する消防署データが存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	データの漏れの数 0 個

データ品質要素／副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML パーサなど）による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML バリデータなど）による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	消防署（点）
データ品質評価尺度	地物属性の行政コードの定義域外にある値を持つ地物の割合を計算する。

	誤率(%)=(定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数／データ集合内の地物属性の総数)×100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	消防署（点）
データ品質評価尺度	地物属性の種別コードの定義域外にある値を持つ地物の割合を計算する。 誤率(%)=(定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数／データ集合内の地物属性の総数)×100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	消防署管轄範囲（面）
データ品質評価尺度	閉じられていない面があればエラーとしてカウントする。 誤率(%)=(エラーの数／各データの総数)×100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素／副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物と背景図（数値地図 25,000(地図画像)）を画面上または出力図に表示し、原典資料と比較し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	実寸 25m 以内

データ品質要素／副要素	主題正確度・定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物属性の割合を算出する。 誤率(%)=(内容が一致しない地物属性の数／地物属性の総数)×100
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

7. データ製品配布

7.1. 配布書式情報

- 書式名称

JPGIS 第 2.1 版 付属書 12（規定）地理マーク付け言語(GML)

- 符号化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 第 2.1 版(GML)付属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

<http://standards.iso.org/ittf/?PublicAvailableStandard/ISO%2019136%20Schemas/>

国土数値情報（消防署）応用スキーマの XML Schema は、付属資料参照のこと。

名前空間：<http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/jpgis/xsd/KsjAppSchema.xsd>

名前空間接頭辞：ksj

- 文字集合

UTF-8

- 言語日本語

7.2. 配布媒体情報

- 単位全国

- 媒体名下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス（JPGIS 準拠データ）

URL <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

8. メタデータ

本製品仕様書のメタデータは、JMP2.0 を採用する。

国土数值情報（消防署）製品仕様書 第 1.1.1 版

付属資料

1. 符号化仕様作成のためのタグ一覧

クラス		属性・関連役割		型	タグ名	英語名（属性・関連役割のみ）
施設						
	P17:消防署					
	消防署			FireDepartment	Fire Department	
		名称	CharacterString	fsn	Fire Station Name	
	消防署管轄範囲（面）			FireStationJurisdiction	Jurisdictional limits of a Fire Station	
		範囲	GM_Surface	bou	Bounds	
		管轄範囲 1	CharacterString	jf1	Jurisdictional limits of a Fire Station 1	
		管轄範囲 2	CharacterString	jf2	Jurisdictional limits of a Fire Station 2	
		管轄範囲 3	CharacterString	jf3	Jurisdictional limits of a Fire Station 3	
		管轄範囲 4	CharacterString	jf4	Jurisdictional limits of a Fire Station 4	
		管轄範囲 5	CharacterString	jf5	Jurisdictional limits of a Fire Station 5	
		管轄範囲 6	CharacterString	jf6	Jurisdictional limits of a Fire Station 6	
		管轄範囲 7	CharacterString	jf7	Jurisdictional limits of a Fire Station 7	
		管轄範囲 8	CharacterString	jf8	Jurisdictional limits of a Fire Station 8	
		管轄範囲 9	CharacterString	jf9	Jurisdictional limits of a Fire Station 9	
		管轄範囲 10	CharacterString	jf10	Jurisdictional limits of a Fire Station 10	
		管轄範囲 n	CharacterString	Jfn	Jurisdictional limits of a Fire Station n	
	消防署（点）			FireStation	Fire Station	
		地点	GM_Point	pos	Position	
		行政コード	行政コード	aac	Administartive Area Code	
		種別コード	種別コード	ccd	Category Code	
		所在地	CharacterString	adr	Address	

2. 符号化仕様

```
<?xml version="1.1" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
  xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
  targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
  version="1.1">
<!-- 外部参照 -->
<xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
  schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/gml.xsd" />
<xsd:include schemaLocation="Ksj_Common.xsd" />
<!-- 基底要素 -->
<xsd:element name="Dataset">
  <xsd:complexType>
    <xsd:complexContent>
      <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
        <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
          <xsd:element ref="gml:AbstractGML" />
          <xsd:element ref="gml:CompositeValue" />
        </xsd:choice>
      </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
  </xsd:complexType>
</xsd:element>
<!-- 要素定義 -->
<xsd:element name="FireStation" type="ksj:FireStationType" substitutionGroup="ksj:FireDepartment" />
<xsd:complexType name="FireStationType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>消防署（点）</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="ksj:FireDepartmentType">
      <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
        <xsd:element name="pos" type="gml:PointPropertyType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>地点</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="fsn" type="xsd:string">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>名称</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
      </xsd:sequence>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
</xsd:element>
```

```

</xsd:element>
<xsd:element name="aac" type="gml:CodeType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>行政コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:appinfo>
    <gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="ccd" type="ksj:CategoryCode">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>種別コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="adr" type="xsd:string">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>所在地</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="FireStationPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:FireStation" />
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="FireStationMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:FireStation" />
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:element name="FireStationJurisdiction" type="ksj:FireStationJurisdictionType"
  substitutionGroup="ksj:FireDepartment" />
<xsd:complexType name="FireStationJurisdictionType">
  <xsd:annotation>

```

```

<xsd:documentation>消防署管轄範圍（面）</xsd:documentation>
</xsd:annotation>
<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="ksj:FireDepartmentType">
    <xsd:sequence>
      <xsd:element name="bou" type="gml:SurfacePropertyType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>範圍</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="fsn" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>名稱</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="j f 1" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>管轄範圍 1</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="j f 2" type="xsd:integer" minOccurs="0">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>管轄範圍 2</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="j f 3" type="xsd:integer" minOccurs="0">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>管轄範圍 3</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="j f 4" type="xsd:integer" minOccurs="0">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>管轄範圍 4</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="j f 5" type="xsd:integer" minOccurs="0">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>管轄範圍 5</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="j f 6" type="xsd:integer" minOccurs="0">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>管轄範圍 6</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
    </xsd:sequence>
  </xsd:extension>
</xsd:complexContent>

```

```

</xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="j f 7" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>管轄範圍 7</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="j f 8" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>管轄範圍 8</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="j f 9" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>管轄範圍 9</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="j10" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>管轄範圍 10</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="jn" type="xsd:integer" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>管轄範圍 n</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="FireStationJurisdictionPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:FireStationJurisdiction" />
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="FireStationJurisdictionMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:FireStationJurisdiction" />
      </xsd:sequence>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>

```

```

        <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
    </xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name="CategoryCode">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>種別コード</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:union memberTypes="ksj:CategoryCodeEnumType ksj:CategoryCodeOtherType" />
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CategoryCodeEnumType">
    <xsd:restriction base="xsd:string">
        <xsd:enumeration value="1">
            <xsd:annotation>
                <xsd:appinfo>
                    <gml:description>消防本部</gml:description>
                </xsd:appinfo>
            </xsd:annotation>
        </xsd:enumeration>
        <xsd:enumeration value="2">
            <xsd:annotation>
                <xsd:appinfo>
                    <gml:description>消防署</gml:description>
                </xsd:appinfo>
            </xsd:annotation>
        </xsd:enumeration>
        <xsd:enumeration value="3">
            <xsd:annotation>
                <xsd:appinfo>
                    <gml:description>分署・出張所</gml:description>
                </xsd:appinfo>
            </xsd:annotation>
        </xsd:enumeration>
    </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CategoryCodeOtherType">
    <xsd:restriction base="xsd:string">
        <xsd:pattern value="other: \w{2,}" />
    </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>

```